

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会  
2006年度第1回常任幹事会議事要録

日時：2006年4月24日（月）14時～17時10分

場所：名城大学 5階会議室

出席：金城学院大学（鈴木 卓美）、中京大学（中河原 省三）

東海女子大学・東海女子短期大学（児玉 孝乃）、

中部大学（川勝 照代）

南山大学（栗山 義久、西尾 雅樹）

愛知淑徳大学（木下 恵美子）

中京女子大学（太田 保治、三浦 慶嗣）

名城大学（小嶋 仲夫、飼沼 敏雄、小川 明秀） 敬称略

議事に先立ち、理事校名城大学図書館長（小嶋）の挨拶並びに出席者の自己紹介が行われた。また議事の進行は理事校名城大学図書館長（小嶋）が担当し、下記の議題を協議した。

<1> 2006（平成18）年度東海地区協議会総会について

理事校名城大学（飼沼）より資料（p.3）に基づき報告が行われ、総会の案内を今年度から、メールで伝達することが確認された。なお、今年度は中京大学で総会を行うことから、それに伴い、当日中京大学にお願いする業務割り当てを明確にした。また、総会当日の開会挨拶を会場校の館長にお願いすることが確認された。

[報告事項]

1. 2005（平成17）年度東海地区協議会事業報告

理事校名城大学（飼沼）より資料（p.4～7）に基づき報告が行われた。

2. 2005（平成17）年度東海地区協議会研究会事業報告

前研究会幹事校東海女子大学（児玉）より資料（p.8～10）に基づき報告が行われた。

3. 2005（平成17）年度東海地区協議会図書館サービス・システム委員会事業報告

図書館サービス・システム委員会委員長校金城学院大学（鈴木）より資料（p.11～13）に基づき報告が行われた。

4. 2005（平成17）年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議報告

理事校名城大学（飼沼）より資料（p.14）に基づき報告が行われた。

5. 2005（平成17）年度協会関連事項報告

1) 部会・協会関係および関連団体

理事校名城大学（飼沼）より資料（p.15～18）に基づき報告が行われた。

2) 協会賞審査委員会・研究助成委員会

協会賞審査委員会・研究助成委員会委員校南山大学（栗山）より、資料（p.19）に基づき2005年度審査結果について報告が行われた。引き続き協会賞授与規程・研究助成規

程変更について、以下の説明があった。

- ・ これまで研究助成委員会は協会賞審査委員会と兼務で活動してきたが、それを改め独立した委員会として発足することになった。
- ・ 協会賞、研究助成ともに応募を増やすために、規程変更（応募期間・対象等の拡大、課題研究の追加等）を検討している。（資料 p. 29～41）
- ・ 何か意見があれば、メール等で教示頂きたい。

### 3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校南山大学（西尾）より資料（p. 20～22）に基づき報告が行われた。

### 4) 協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校南山大学（栗山）より資料（23～25）に基づく報告と協会ホームページのレイアウトの変更を検討中である旨の報告があった。

### 5) 私立大学図書館協会2006年度西地区部会総会について

理事校名城大学（飼沼）より資料（p. 27～28）に基づく報告と、今年度の館長懇話会については「図書館職員の配置について」というテーマの設定により職員も陪席できる旨の報告がなされた。

### 6) 協会賞授与規程・研究助成規程変更について

協会賞審査委員会・研究助成委員会委員校南山大学（栗山）より、何か意見があればメール等で教示頂きたい旨の発言があった。

## 6. その他

- ・ 監事校南山大学（栗山）より、資料18頁の日本図書館協会の役員が未定と記されていることの経緯について説明があった。
- ・ 情報の流れを迅速にするため、変更事項については最初に地区理事校の方に報告するという形が徹底されていないので、今年度の総会において周知してもらいたい旨の意見があった。

## [協議事項]

### 1. 2005（平成17）年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

このことについて、理事校名城大学（飼沼）より資料（p. 42）に基づき、決算案について説明が行われた。その中で2005年度は「館灯」の全国発送を2回行ったこと等によって次年度繰越金が22万円程となった旨の報告があった。併せて資料（p. 43～48）に基づき研究会、図書館サービス・システム委員会、図書館管理・運営実務責任者会議の決算案について説明が行われた後、監事校南山大学（栗山）より決算案について4月24日に会計監査を行い、適正であると認められたとの報告があり、決算案は承認された。

### 2. 2006（平成18）年度役員校および委員校（案）

理事校名城大学（飼沼）より資料（p. 49）に基づき報告が行われ承認された。

### 3. 2006（平成17）年度東海地区協議会事業計画（案）

理事校（飼沼）より資料（p.50）に基づき、今年度の事業活動の報告があり、承認された。

4. 2006（平成18）年度東海地区協議会予算（案）

このことについて、理事校名城大学（飼沼）より資料（p.51）に基づき、予算案について説明が行われた。その中で図書館サービス・システム委員会から前年度20万であった予算を今年度は隔年で行っている研修会も計画していることなどから31万円にしてもらいたいとの要望が出されたが、それを受け入れた場合予備費が3万円程となり、適正な予算案とならないため協議となった。協議の中で、負担の重い「館灯」の全国発送を今年度よりやめたらどうかという意見が出され、ホームページ上で閲覧できることから支障ないとの結論に至った。ただ、広告掲載業者に対してはその点を周知していくことを確認した。

以上の点を踏まえて、理事校名城大学（飼沼）より、研究会支援費は前年度2万円減の28万円、図書館サービス・システム委員会は前年度8万円増の28万円、図書館管理・運営実務責任者会議支援費前年度2万円減の10万円、「館灯」刊行費前年度13万円減の77万円という調整案が提案され、協議の結果承認された。

5. 2006（平成18）年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）について

研究会幹事校中部大学（川勝）より資料（p.53）に基づき、「情報発信の場としての図書館を考える：図書館の広報戦略」をテーマにした活動について説明があり承認された。なお、予算案については変更となったので後日再提出してもらうこととなった。また、今年度から研究会の案内についても、メールにより伝達することが承認された。

6. 2006（平成18）年度東海地区協議会図書館サービス・システム委員会事業計画ならびに予算（案）について

図書館サービス・システム委員会委員校（鈴木）より資料（p.56）に基づき、今年度の事業計画について説明があり承認された。なお、予算案については変更となったので後日再提出してもらうこととなった。

7. 2005（平成17）年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）について

理事校名城大学（飼沼）より（p.59）に基づき、今年度の事業計画について説明があり承認された。昨年は、2回開催したが今年度は1回にすること、ならびに予算の関係で会場を名古屋ガーデンパレスからルブラ王山に変える旨の報告も併せてなされた。なお、予算案については変更となったので再度出し直すこととなった。

8. 2005（平成17）年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・当番校について

理事校名城大学（飼沼）より資料（p.74～76）に基づき報告があった。その中で2010年度に西地区部会研究会当番校、2013・14年度に西地区部会会長校がローテーションで回ってくる旨の報告があった。

以上